

資 料

- アンケート調査用紙（学部主事及び学年主任、教務主任）
- 評価指標



学部主事・学年主任向けアンケート

当センターでは、文部科学省著作教科書（星本）を活用し、知的障がい教育に携わる教員が、各教科等で育成を目指す資質・能力の3つの柱を踏まえた授業づくりへの理解を深めることを目的とした研究に取り組んでいます。

この度、研究の一環として、知的障がい特別支援学校における教科別の指導の現状を把握するためにアンケート調査を実施することとしました。

本アンケートの回答は全て匿名であり、個人が特定されることはありません。また、研究の目的以外に使用することはございませんので、率直にお考えをご回答ください。

なお、所要時間は10分～15分程度となります。どうぞよろしくお願いいたします。

[Google にログイン](#)すると作業内容を保存できます。[詳細](#)

*** 必須の質問です**

1. ご自身について、お答えください。

(1) 学校名をお答えください。 *

回答を入力

(2) あなたが所属する学部は、次のどれですか？ *

- ☐ ア 小学部
- ☐ イ 中学部
- ☐ ウ 高等部



編集権限をリクエスト



2. 所属する学部（又は学年）の教科別の指導における、育成を目指す資質・能力の3つの柱（知識及び技能・思考力・判断力・表現力等・学びに向かう力、人間性等）を踏まえた授業づくりについて、お答えください。

(1) 所属する学部（又は学年）の教科別の指導において、育成を目指す資質・能力の3つの柱を踏まえた授業づくりが行われていますか。 *

- ☐ ア そう思う
- ☐ イ まあまあ思う
- ☐ ウ あまりそう思わない
- ☐ エ 思わない

上記で「ア又はイ」と答えた方は、資質・能力の育成に向けた教科別の指導の充実に向けて、学部（又は学年）で取り組んでいる工夫をご記入ください。

回答を入力

(2) 所属する学部（又は学年）の教科別の指導を充実させる上で、理解を深める必要があると感じる資質・能力は次のどれですか。 *

- ☐ ア 知識及び技能
- ☐ イ 思考力・判断力・表現力等
- ☐ ウ 学びに向かう力、人間性等



編集権限をリクエスト

(3) 所属する学部（又は学年）の教科別の指導において、資質・能力の育成に向けた授業づくりの課題と感じていることは、次のどれですか。 *

- ☐ ア 育成を目指す資質・能力の3つの柱を踏まえた目標の設定
- ☐ イ 学習指導要領に示された知的障がいの各教科の目標及び内容の理解
- ☐ ウ 思考力・判断力・表現力等や学びに向かう力・人間性等に関する学習活動の設定
- ☐ エ 児童生徒一人一人の各教科の習得状況の実態把握（学んでいる各教科の段階の把握）
- ☐ オ 観点別学習状況の評価の観点

・上記の選択について、具体的にご記入ください。 *

回答を入力

(4) 所属する学部（又は学年）の教科別の指導において、単元や題材を設定する際に参考になっているものは何ですか？よく参考になっているものの順位の高いものを3つ選んでください。

	1 番	2 番	3 番
ア 前年度の単元計画	☐	☐	☐
イ 個別の教育支援計画に示された保護者の願い	☐	☐	☐
ウ 日常生活や社会生活に必要な技能	☐	☐	☐
エ 学習指導要領に示された各教科の内容	☐	☐	☐
オ 自校で作成している指導内容表	☐	☐	☐
カ その他	☐	☐	☐

上記で「その他」を選んだ方は具体的にご記入ください。

回答を入力

(5) 所属する学部（又は学年）の国語や算数（数学）の指導において、主に使用している教材は何ですか？ *

（※「課題別学習」などで上記の教科の内容を取り扱っている場合も含む。）

- ☐ ア 準ずる教育の教科書
- ☐ イ 文部科学省著作教科書（星本）
- ☐ ウ 一般図書（附則第9条に規定する教科用図書）
- ☐ エ インターネットのプリントや市販のドリル等
- ☐ オ 自作のプリントや教材
- ☐ その他: _____

3. 文部科学省著作教科書（星本）について、お答えください。

(1) あなた（回答者）は、文部科学省著作教科書（星本）を知っていますか？ *

- ☐ ア 知っている
- ☐ イ 知らない

(2) あなた（回答者）は、文部科学省著作教科書（星本）を手にとって見たことがありますか？ *

- ☐ ア 手にとって見たことがある
- ☐ イ 見たことがない



編集権限をリクエスト

(3) あなた（回答者）は、文部科学省著作教科書（星本）には、教科書解説があることを知っていますか？ *

☐ ア 知っている

☐ イ 知らない

(4) 所属する学部では、文部科学省著作教科書（星本）を指導に使っていますか？ *

☐ ア 現在使っている

☐ イ 過去に使ったことがある

☐ ウ 使ったことがない

・「ア又はイ」と答えた方は、どの教科の指導で使用している（していた）か、使用して有効と感じたことや課題と感じたことをご記入ください。

①使用している教科と文部科学省著作教科書（星本）の種類（例：こくご☆）

回答を入力

②有効と感じたことや課題

回答を入力

 編集権限をリクエスト



・(4)で「ウ 使ったことがない」と答えた方に、お聞きします。

活用したことがない主な理由は、次のどれですか？

- ☐ ア 実物が学校にない／見たことがないため
- ☐ イ どのように使うと良いかが分からないため
- ☐ その他: _____

・(4)で「ウ 使ったことがない」と答えた方に、お聞きします。

今後、所属する学部において文部科学省著作教科書（星本）を活用してみたいと思いますか？

- ☐ ア 思う
- ☐ イ 思わない

「ア又はイ」と回答した理由をご記入ください。

回答を入力

送信

フォームをクリア

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このフォームは 北海道教育情報通信ネットワーク（全道教職員・生徒） 内部で作成されました。

Does this form look suspicious? [レポート](#)

Google フォーム

 編集権限をリクエスト





教務主任向けアンケート

当センターでは、文部科学省著作教科書（星本）を活用し、知的障がい教育に携わる教員が、各教科等で育成を目指す資質・能力の3つの柱を踏まえた授業づくりへの理解を深めることを目的とした研究に取り組んでいます。

この度、研究の一環として、知的障がい特別支援学校における教科別の指導の現状を把握するためにアンケート調査を実施することとしました。

本アンケートの回答は全て匿名であり、個人が特定されることはありません。また、研究の目的以外に使用することはございませんので、率直にお考えをご回答ください。

なお、所要時間は10分程度となります。どうぞよろしくお願いいたします。

[Google にログイン](#)すると作業内容を保存できます。 [詳細](#)

*** 必須の質問です**

学校名をご記入下さい。 *

回答を入力

1. 自校の教科別の指導における、育成を目指す資質・能力の3つの柱（知識及び技能・思考力・判断力・表現力等・学びに向かう力、人間性等）を踏まえた授業づくりについて、お答えください。



編集権限をリクエスト



(1) 自校の教科別の指導において、育成を目指す資質・能力の3つの柱を踏まえた授業づくりが行われていますか。 *

- ☐ ア そう思う
- ☐ イ まあまあ思う
- ☐ ウ あまりそう思わない
- ☐ エ 思わない

(2) 自校の教科別の指導において、資質・能力を育成に向けた授業づくりの課題と感じていることは、次のどれですか？ *

- ☐ ア 育成を目指す資質・能力の3つの柱を踏まえた目標の設定
- ☐ イ 学習指導要領に示された知的障がいの各教科の目標及び内容の理解
- ☐ ウ 思考力・判断力・表現力等や学びに向かう力・人間性等に関する学習活動の設定
- ☐ エ 児童生徒一人一人の各教科の習得状況の実態把握（学んでいる各教科の段階の把握）
- ☐ オ 観点別学習状況の評価の観点

・上記の難しさを感じていることについて具体的にご記入ください。 *

回答を入力

・上記ア～オ以外に授業づくりで難しさを感じていることがあれば、ご記入ください。

回答を入力



編集権限をリクエスト

(3) 教科別の指導の充実に向け、自校で取り組んでいることや工夫していること *
をご記入ください。

回答を入力

2. 文部科学省著作教科書（星本）について、お答えください。

(1) 文部科学省著作教科書（星本）を知っていますか？ *

- ☐ ア 知っている
- ☐ イ 知らない

(2) 文部科学省著作教科書（星本）を手にとって見たことがありますか？ *

- ☐ ア 手にとって見たことがある
- ☐ イ 見たことがない

(3) 文部科学省著作教科書（星本）には、教科書解説があることを知っていますか？ *

- ☐ ア 知っている
- ☐ イ 知らない



編集権限をリクエスト

(4) 自校で文部科学省著作教科書（星本）を使って指導している教員はいますか？ *

- ☐ ア 現在使用している教員がいる
- ☐ イ 過去に使用していた教員がいる
- ☐ ウ 使用している教員はいない

・「ア又はイ」と答えた方は、使用している（していた）学部又は学年と、教科名及び使用している（していた）文部科学省著作教科書（星本）をご記入ください。

①使用している（していた）学部又は学年

回答を入力

②使用している（していた）教科と、文部科学省著作教科書（星本）の種類（例：こくご☆）

回答を入力

・(4)で「ウ 使ったことがない」と答えた方に、お聞きします。

今後、文部科学省著作教科書（星本）を活用してみたいと思いますか？

- ☐ ア 思う
- ☐ イ 思わない

「ア又はイ」と回答した理由をご記入ください。

回答を入力

送信

フォームをクリア

Google フォームでパスワードを送信しないでください。

このフォームは 北海道教育情報通信ネットワーク（全道教職員・生徒） 内部で作成されました。

Does this form look suspicious? [レポート](#)

Google フォーム



編集権限をリクエスト

授業づくりについて

学校名	回答者
-----	-----

指 標	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	どちらとも言えない	やや当てはまる	とても当てはまる
(1) 児童生徒の学んでいる各教科の段階を把握して指導内容を設定している。	1	2	3	4	5
(2) 学習指導要領に示された各教科等の目標や内容を把握している。	1	2	3	4	5
(3) 学習指導要領に示された各教科の目標を踏まえて、単元の目標を設定している。	1	2	3	4	5
(4) 単元や本時終了時の「資質・能力が身に付いた児童生徒の姿」を具体的にイメージして評価規準を設定している。	1	2	3	4	5
(5) 思考力・判断力・表現力等や学びに向かう力・人間性等の資質・能力を育成するための具体的な活動や展開を設定している。	1	2	3	4	5
(6) 資質・能力の育成に向けて、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通して「主体的な学び」、「対話的な学び」、「深い学び」を位置づけている。	1	2	3	4	5
(7) 児童生徒の興味・関心や発達段階、生活経験を踏まえた題材の設定を行っている。	1	2	3	4	5
(8) 知的障がいのある児童生徒の学習上の特性を踏まえて指導を工夫している。	1	2	3	4	5

● 評価指標について

・本指標は、授業づくりの充実度を定量的に把握するためのものです。授業づくりの前の前と授業づくりの後に記入していただきます。

● 回答について

- ・各項目について、授業づくりで感じていることを率直に評価して下さい。
- ・該当するセルを黄色で塗りつぶして下さい。

抄 録

分類番号	主 題 名	「知的障がい特別支援学校における授業改善に関する研究」		
北海道立特別支援教育センター		令和7年3月	64ページ	
本研究は、知的障がい教育に携わる教員が、学習指導要領に示される各教科等の目標及び内容について理解を深めるとともに、育成を目指す資質・能力の三つの柱を踏まえた授業づくりを行うことができるよう、文部科学省著作教科書（星本）を活用した授業モデルの構築と普及に向けた取組によって、知的障がい教育における授業づくりの充実を図ることを目的に行った。 国及び道における知的障がい教育の動向の把握、道内知的障がい特別支援学校へのアンケートの実施、研究協力校との文部科学省著作教科書（星本）を活用した授業づくりなどの取組を通して、知的障がい教育における今日的な課題の解決につながる授業づくりの充実を図った。				
キーワード	特別支援学校	知的障がい教育	授業づくり	文部科学省著作教科書

研究紀要 第36号

令和7年（2025年）3月発行

発行者 北海道立特別支援教育センター

所長 柏木 拓也

〒064-0944

北海道札幌市中央区円山西町2丁目1番1号

TEL (011) 612-6211（代表）

FAX (011) 612-6213

URL <http://www.tokucen.hokkaido-c.ed.jp/>